

- ◎ 「ディスカバー農山漁村の宝」AWARD～第8回～選定結果発表！
- ◎ 「わが村運動活動助成事業」の創設（NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク）
- ◎ 札幌駅前通地下歩行空間（チカホ）で、「わが村」プロモーション映像放映中

- ◎ 「わが村は美しくー北海道」運動 大通ビッセにてパネル展を開催しました！

【活動支援メニュー情報】

- ◎ 農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕
- ◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）
- ・北海道どさんこプラザ・マーケティングサポート催事の募集について
 - ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について
 - ・米国・Amazon越境EC『JAPAN STORE』出品支援事業の募集
- ◎ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

< 編集後記 >

【わが村運動情報】

- ◎ 「わが村は美しくー北海道」運動 第10回コンクール実施中

北海道開発局では、北海道内の農山漁村において、地域の活性化に貢献する住民主体の活動を支援し、農山漁村の発展に寄与することを目的に「わが村運動」を推進しています。

この運動の一環として、第10回コンクールの参加団体募集を終え、全道各地より75団体の応募をいただきました。現在、地域の有識者・学識経験者等により、受賞団体選定の審査を実施しています。コンクール情報は、わが村HPでご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

- ◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」1月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。1月号では第8回コンクールで奨励賞を受賞した「びらとり農業協同組合青年部」について紹介されています。JRにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「びらとり農業協同組合青年部」について、わが村HP（外部リンク）でご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/09/dantai/090504.pdf>

【わが村 一食コラム】

昨年の晩秋、北見市留辺蘂の街を抜けて大雪に向かう国道を走ると道路沿いの畑には地域の秋を彩る「ニオ積み」の風景が広がっていました。”るべしべの豆“といえば、そう白花豆！ ということで今回は第8回コンクール奨励賞「るべしべ白花豆くらぶ」です。



「るべしべ白花豆くらぶ」では、白花豆を使ったスイーツの開発などのほか、中高生への農作業体験など、“白花豆”活用による地域活性化のための多彩な活動を行っています。しかしメンバーの方のお話では「白花豆の栽培は機械化が難しく手間がかかり大変」、また去年は「新型コロナの影響で活動の一部を中止せざるを得なかった」など苦労話も。ただそのような中でも、“白花豆”で「引き続き地域を盛り上げていきたい」とおっしゃっていました。

さて、北見の白花豆は、JAきたみらいのブランド名「白花美人」が有名ですが、本団体会員の地元菓子店などからも様々なスイーツなどが出ています。今回は「ムース」とハッカをまとった「甘納豆」を頂きました。それぞれとても美味しく頂きました！

白花豆の情報につきましては、わが村団体活動情報にも掲載していますので、是非ご覧ください。



白花豆むーす



甘納豆（ハッカ）



白花美人をクリームチーズとフルーツで

【わが村団体活動情報】

◎ 北海道産のクラフトジンリキュール クラフトリカー「EZOUSAGI」販売開始！

<わが村団体名：下川町ローカルフード協議会>

下川町ローカルフード協議会は、ローカル資源を発見活用することで、高付加価値の特産品製造へ繋げていく活動をしています。その第1弾として、リキュール販売を開始しました。

「EZOUSAGI」は、私たちが暮らす～北の森の小さな町～下川町で生まれました。

素材は、糖度8度以上、つやつやした甘みの強いフルーツトマト、ほんのりハーブの香りがする菩提樹の蜂蜜、町のシンボルツリーでもあり柑橘系のさわやかな香りのトドマツです。

クラフトリカー「EZOUSAGI」は、トマト農家と養蜂家、そして森を守る人々が手を取り合い、それぞれの素材を活かして誕生した、手作りのお酒です。

※1月1日から公式ホームページで販売開始！

【H P】<https://ezousagi.net> (1月1日開設予定)

【S N S】≪Facebook≫ <https://www.facebook.com/CraftLiquor/>

≪Instagram≫ https://www.instagram.com/ezousagi_craft.liquor

≪Twitter≫ https://mobile.twitter.com/ezousagi_liquor



◎ 農家のいきいき母さん土曜日（第3回）

<わが村団体名：いきいき母さん土曜日運営委員会>

3月まで毎月第3土曜日に開催します。

越冬野菜や加工品、スイーツ、農家の母さんが焼いたパンなど、土曜日でしか出会えないものがいっぱいです。毎月毎月、特別な小さなイベントをご用意してお待ちしております。

冬の第3土曜日は「いきいき母さん」とほっこりしませんか

【開催日時】 1月15日（土）10：00～14：00

【開催場所】 イオン岩見沢店フードコート（岩見沢市大和4条8-1）

【お問合せ】 いきいき母さん土曜日運営委員会（池田代表）

TEL：090-2875-0033



大盛況の第1回開催状況

次回は
第3回だよ！

農家のいきいき母さん土曜日

■令和3年度開催日■
*11月～3月の第3土曜日

●販売品目 ※内容は開催日により変更する場合があります。

塩漬（ふき・わらび・セロリ）/ 越冬野菜 / 各種豆類 /
なんばん味噌 / 漬物 / 煮豆 / 米粉 / ベリージャム各種 / バジル
ソース / 各種乾燥野菜 / 岩見沢フルーツケーキ / 黒にんにく・
にんにく / 岩見沢産小麦のパン / 焼き菓子 / 手芸小物各種 /
たまねぎ / ほうれん草 / パワーストーンアクセサリー

【各回開催時間】 10時～14時

場所：イオン岩見沢店
フードコート
(岩見沢市大和4条8-1)

主催：いきいき母さん土曜日運営委員会
(岩見沢市女性農業者ネットワーク)

TEL 090-2875-0033 (池田代表まで)

◎ 農家のかあさん土曜日（第3回）

<わが村団体名：江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会>

ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など、農家のかあさんたちの心のこもった手作り加工品が大集合する毎年恒例の冬のイベント「農家のかあさん土曜日」が始まりました。

今年から農家のかあさんたちに直接会える対面販売を再開しています。また、当日のお買い物で応募できるプレゼント企画もございます。みなさま、マイバッグ持参で是非会場にお越し下さい。来場の際はマスク着用等感染防止対策にご協力ください。

【開催日時】 1月15日（土） 10：00～14：00

【開催場所】 江別市河川防災ステーション（江別市大川通6）

【お問合せ】 江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会事務局（江別市役所 農業振興課内）

TEL：011-381-1025

【HP】 <https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html>

今回は
第3回だよ！

**農家のかあさん
土曜日**

ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など農家のかあさんたちの心のこもった手作り品が大集合します！

日時	開催場所
① 11月27日(土)	① 江別市都市と農村の交流センター「えみくる」
② 12月18日(土)	江別市美原1445
③ 1月15日(土)	② 江別河川防災ステーション
④ 2月5日(土)	江別市大川通6
⑤ 2月19日(土)	③・⑤・⑥も同会場
⑥ 3月12日(土)	④ イオンタウン江別
開催時間： 10:00～14:00	江別市野幌町10-1 (ザ・ビッグのある建物)
④のみ 9:00～16:00	

・新型コロナウイルス感染状況によっては、急遽中止となる可能性があります。事前にHP等でご確認ください。
・マスク着用等感染防止対策にご協力ください。発熱等の症状のある方は来場をご遠慮願います。
・会場の密を避けるため、入場者数を制限する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・マイバッグ持参でお越しください。

お問合せはこちら！ 電話 011-381-1025 主催 江別市「まち」と「むら」の（江別市役所農業振興課）交流推進協議会

◎ 冬のるもい大物産展が開催されました！

<わが村団体名：べこちちFACTORY、上田ファーム株式会社>

るもいエリア自慢の特産品を集めた「冬のるもい大物産展！」が12月16日、17日の2日間、チカホ北3条交差点広場で開催されました。

会場では、数の子やにしん、たこ、甘エビ、しじみなどの海産物のほか、チーズやプリンなどの乳製品、カボチャ団子などの加工品も多数販売されていました。コロナ対策も万全で、たくさんの方が安心してお買い物を楽しんでいました。各市町村に分かれたブースでは、担当の方が丁寧に商品説明をしてくれました。

「上田ファーム」のかぼちゃ団子は、チーズinやあんこinのシリーズもあり、おかずでもおやつでも楽しめるとのこと。「べこちちFACTORY」のチーズは品薄になるほど大人気でした。



苦前町（上田ファーム）の販売ブース↑



会場全景↑



天塩町（べこちち FACTORY）のチーズは残り3つ

◎ **るべしべの特産品”白花豆”を販売しています！**

<るべしべ白花豆くらぶ>

一食コラムでもご紹介しましたが、“るべしべ白花豆くらぶ”では白花豆のドライパックを販売しています。ゆでた白花豆だけが入っていますので、サラダのトッピング、アヒージョやスープの具としてはもちろん、そのまま食べてもおいしいです。

ドライパックは通信販売でも入手が可能！これら白花豆の料理はレシピも公開されています。



【料理レシピ】 <https://shirohanamame.jp/shirohanamame-drypack-new/>

※URLの紹介は料理レシピを対象としておりますので、販売場所等の最新情報についてはそれぞれご確認ください。

1月と言えばおせちの黒豆をイメージしますが、1年間元気で”まめに暮らす“、“まめに働く”ことができるよう、コラム取材時にドライパックを紹介された事務局でも独自に白花豆ドライパックでの“まめ”料理にチャレンジ！（HPレシピから、試作者の好みにより若干アレンジしてあります）

白花豆のドライパックを使うと、手軽に料理ができますので、普段豆料理などしないという方もまずはお試しに如何でしょうか？

【H P】 <https://shirohanamame.jp/>



白花豆の串焼き
【白花豆にアスパラ
とマッシュルーム】



白花豆のポタージュ



白花豆とエビの
トマト煮込み



肉なしお豆のハンバーグ
【白花豆とレンコン
ミックスビーンズ】

【お知らせ】

◎ 「ディスカバー農山漁村の宝」 AWARD～第8回選定～結果発表！

「ディスカバー農山漁村の宝」 AWARD は、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するために農林水産省が開催しているものです。今年開催された第 8 回では、34 地区 4 名（うち、北海道地域は 4 地区 1 名）が受賞し、総理大臣官邸にて選定証授与式が行われました。

残念ながら、全国での受賞にはなりませんでした。北海道地区独自の選定において、わが村団体の北海道真狩高等学校がコミュニティ部門で、やくも元気村代表の赤井義範さんが個人部門で受賞されました。日頃の活動の成果が大きく評価されました。本当におめでとうございます。

受賞にあたり、選定証授与式が開催されましたので、その様子をご紹介します。

《北海道地区コミュニティ部門受賞》

北海道真狩高等学校 『野菜スイーツで村をもっと元気に！』

○取組の概要

今まで野菜がほとんど使われることのなかったスイーツの分野で、高校生が主体となって、商品開発から販売までを実施している小学生、生産者、役場などが携わり、村全体で地域特産物を作りあげながら活動しています。その結果、野菜スイーツは、パフェアイデアコンテスト（2019）、パティシエロワイヤルグランプリ（2019、2021）を受賞しました。

また、地元の小学生への食育活動や大豆スイーツの開発等を行い、子供の手のひら一杯分の大豆をイメージした「大豆 100 粒運動」も展開しています。

○選定証授与式の開催状況

12月10日に真狩村公民館において授与式が行われ、北海道農政事務所札幌地域拠点参事官から北海道真狩高等学校生徒代表へ選定証が授与されました。授与式後の懇談会では普段の学校における取組について説明していただき、その後、真狩高校より生徒が作ったスイーツ等の提供がされました。食材がオール北海道・真狩村の小麦粉も使用し新たな観光資源とも考えている「真狩の食パン」、農業高校生が考える新しい北海道らしいおやつとして「じゃがいもの和風チーズケーキ」、「チョコレート2種（コーヒー・かぼちゃ）」について説明していただきました。



《北海道地区個人部門受賞》

赤井 義範さん（「やくも元気村」代表） 『農漁福連携で元気なまちづくりを実現』

○取組の概要

障害を抱えた方たちの働ける場を提供するため、学校へ行けなくなった不登校の子供達を支援する体制を築くため、高齢者の方たちが気軽に立ち寄れる憩いの場を提供するため、就労継続支援B型事業所や共同生活援助事業所を運営し、農漁福連携を展開しています。

古民家を改修したゲストハウスを活用した農泊事業も実施しており、レストランでは八雲町で採れる新鮮な野菜や肉、魚介類をたくさん使った地場産のおいしい料理を提供しています。

○受賞の感想

NPO を設立して10年余りという短い期間にもかかわらず選定いただき恐縮しております。

共に活動してきた仲間（利用者や職員含む）、応援してくれた町民各層、行政機関など、周囲の支えがあったからこそやってこれたのであり、たまたま NPO の代表者であったことから選んでいただいたと思っております。

不登校の子どもの支援、障がいを抱えるかたの仕事の場を作りたいということがきっかけではじまりましたが、仕事を探したり、結いの精神を生かした町を作りたいと思ったときに、農業の仕事があったり、そこから未流通野菜の宅配がはじまったり、グリーンツーリズム事業に取り組むようになったりと、福祉や教育だけに限定しては出来ないと感じました。

幸い、NPO の会員には酪農・畑作・水産業・教員など、多種多様な職業の方がいることや、行政との良い関係を築くこともでき、人とのつながりを大切にすることから、町内外の多くの人と出会い、福祉×産業×教育×観光と、活動の幅を広げることが出来たと思っています。

当面、八雲町の魅力を再発見するためにも、交流人口を増やし、いずれは八雲町に住みついていただくきっかけづくりの一環として、農業・林業・漁業・自然・歴史などの体験受入を積極的にすすめていきたいと考えています。また、農村部にいても都市部と同じ教育環境や不登校の居場所にも出来る場を作っていきたい考え、これらの取り組みに、障がい者の方も積極的にかかわっていただける仕組みを作りたいと思っています。

大きな目標は、八雲に暮らして良かったと思える町民が多くなること、障がいの有る無しにかかわらず、誰もがすみよいまちづくりの担い手と自覚できること、町外から見ても八雲は魅力があると思える町にすることで、これらを達成するため、柔軟な発想で取り組んでいきたいと考えております。



◎「わが村運動活動助成事業」の創設

NPO 法人わが村は美しく－北海道ネットワークでは、「わが村は美しく－北海道」運動参加団体の活動支援のため、新たに「わが村運動活動助成事業」を創設いたしました。

幅広く地方の活動を支援し、各団体活動のより一層の活性化を図ることを目指しています。助成対象団体は、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールに参加実績のある団体のうち、当 NPO 法人の特別会員として入会している団体です。

募集要領などの詳細につきましては、下記 H P をご覧いただくか、お問合せ先までご連絡ください。

【申請期間】1 月上旬～3 月 31 日

【助 成 額】1 団体あたり 1 件、10 万円を限度とする。

【お問合せ】 NPO 法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク（担当：工藤、福島）

T E L （ F A X ）： 0 1 1 － 7 5 8 － 7 6 1 1

Email：wagamuranet@minos.ocn.ne.jp

【H P】<http://wagamura-net.jp/>

助成事業についての詳細は、こちら↓

http://www.wagamura-net.jp/_src/images/action_all/20210914_img01.pdf

◎ 札幌駅前通地下歩行空間（チカホ）で、「わが村」プロモーション映像放映中

「わが村運動」及び第 9 回コンクールの大賞受賞 2 団体を紹介する映像を放映しています。

この映像は、北海道科学大学メディアデザイン学科の学生さんが制作しています。

みなさん「チ・カ・ホ」を歩くときはデジタルサイネージをご覧ください！



放映時間については、

こちらをチェックして下さい↓

<http://www.sapporo-north2.com/>

◎ 「わが村は美しくー北海道」運動 大通ビッセにてパネル展を開催しました！

12月14日から3日間、大通ビッセ1階で、「わが村は美しくー北海道」運動のパネル展を開催しました。第10回コンクールの参加団体の紹介のほか、わが村関係団体のパンフレットの配布を行いました。短期間にも関わらず、ご覧いただいたみなさま、ありがとうございました。



【活動支援メニュー】

○ 農山漁村の案内に役立つ「便利帳」

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光

業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.htm>

○ **地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）**

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。地域を応援するマンスリーレターの詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・ **北海道どさんこプラザ・マーケティングサポート催事の募集について（北海道）**

「北海道どさんこプラザ」は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための北海道の公式アンテナショップです。

この「マーケティングサポート催事」では、道内企業や自治体の方々や、道産品の展示紹介や市場調査等を目的に、どさんこプラザ(有楽町店・札幌店・羽田空港店・アベノハルカス店)内の催事スペースを活用して、対面販売のほか、生産地紹介や自治体の観光PRができる制度です。

【募集期間】 令和3年12月10日（金）～令和4年1月10日（月）

【お問合せ】 各総合振興局・振興局商工労働観光課

【H P】 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/sapporo_ms_saiji.htm

・ **北海道どさんこプラザ・テスト販売品（第1四半期分）の募集について（北海道）**

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報

をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上げ好調な商品はさらに3ヶ月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化への移行のチャンスもあります。

【募集期間】令和4年1月4日（火）～令和4年2月20日（日）

【お問合せ】北海道経済部食関連産業室販路拡大係

TEL 011-204-5766

【HP】札幌店 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/dosanko/test.htm>

・ **米国・Amazon越境EC『JAPAN STORE』出品支援事業の募集(北海道)**

ジェトロでは、Amazonと連携し、米国Amazon.com（BtoC）および、Amazon ビジネス（BtoB）上に日本商品特集ページ「JAPAN STORE」を設置、日本商品のマーケティングを実施します。初めてAmazonに出品する方へのサポート、日本企業の輸出を支援します。

【募集締切】令和4年3月末予定

【HP】 https://www.jetro.go.jp/services/amazon_japan_store.html

○ **新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内**

【HP】 <https://www.sapporo-cci.or.jp/web/business/details/sos.html>

< 編集後記 >

新年、明けましておめでとうございます！！

昨年はいろいろあった令和3年、新型コロナで始まり、オリンピックやパラリンピックなどの世界的なイベントがあったことが嘘のように暮れ、明けて新年度（令和4年）となりました。

た。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

わが村運動の取組ですが、昨年末に大通B I S S Eの1階ロビーでパネル展を開催しました（3日間でしたが・・・）。運動の概要や第10回コンクールの参加団体（全部で75団体です。たくさんのご応募に感謝！！）を紹介するポスター展示と合わせ、いくつかの活動団体のチラシやパンフレットを配置いたしました。

B I S S Eでは、ポスターを眺め、パンフレットを手にとってくださる方もけっこういましたよ。人通りもずいぶんが増え、以前の華やかさが徐々に戻ってきた感じです。

コロナへの油断は禁物ですが、今年こそ、このようなイベントをたくさん企画しようと思いますので、活動団体の皆さんにおかれましては、お声かけの際にはパンフレット等のご提供、どうぞよろしくお願いします。

あとひとつ・・・2月には第10回コンクールのブロックごとの優秀賞等の受賞団体が発表となります。皆さん、どうぞ期待を・・・

それでは今年が皆さまにとって素晴らしく良き年となりますよう、編集部一同、心から祈念いたします。（寝正月名人）

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階
↓わが村HPはこちらからご覧ください。

http://www.hkd.mlitt.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlitt.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
